

II 特定健康診査の状況

1 年度別特定健康診査実施率

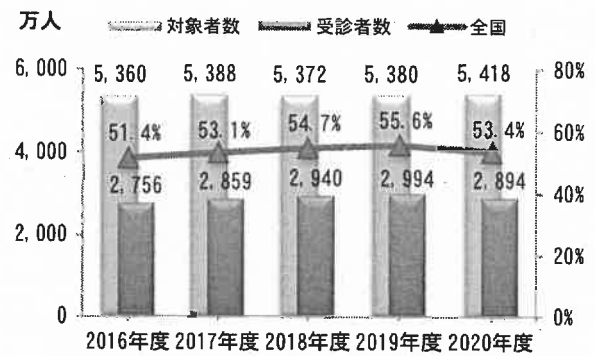
全国の2020年度特定健康診査実施率は53.4%であり、2019年度の55.6%より2.2ポイント低くなっている。

また、本県の2020年度特定健康診査実施率は、52.2%であり、2019年度の54.2%より2.0ポイント低く、全国よりも1.2ポイント低い。

(1) 特定健康診査実施率（全国）

〈表Ⅱ-1-1〉特定健康診査実施率（全国）

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率(%)
2020年度	54,183,746	28,939,947	53.4
2019年度	53,798,756	29,935,810	55.6
2018年度	53,723,213	29,396,195	54.7
2017年度	53,876,463	28,587,618	53.1
2016年度	53,597,034	27,559,428	51.4

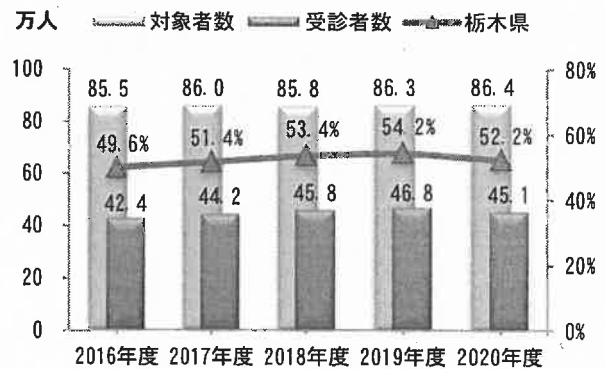


〈図Ⅱ-1-1〉特定健康診査実施率（全国）

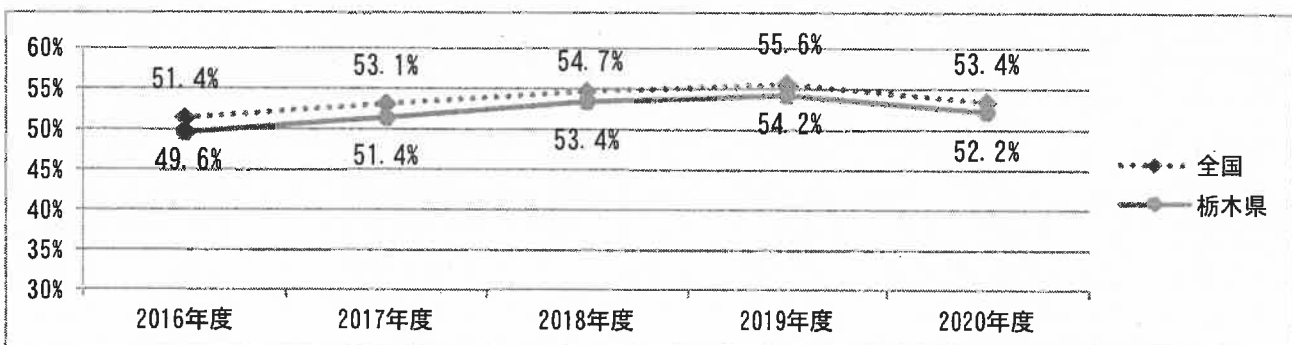
(2) 特定健康診査実施率（栃木県）

〈表Ⅱ-1-2〉特定健康診査実施率（栃木県）

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率(%)
2020年度	864,489	451,043	52.2
2019年度	862,587	467,585	54.2
2018年度	857,682	457,846	53.4
2017年度	859,588	442,071	51.4
2016年度	855,306	424,164	49.6



〈図Ⅱ-1-2〉特定健康診査実施率（栃木県）



III 特定保健指導の状況

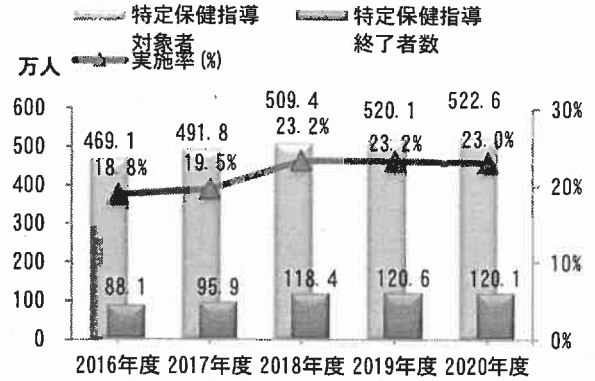
1 年度別特定保健指導実施率

2020年度に特定保健指導の対象となった者の割合は、全国で18.1%、本県は全国よりも0.3ポイント高い18.4%であった。本県の特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合は26.6%で、全国の23.0%を3.6ポイント上回った。

(1) 特定保健指導実施率（全国）

〈表Ⅲ-1-1〉 特定保健指導実施率（全国）

	特定健康診 査受診者 A	保健指導 対象者 B	(割合) (%) B/A	保健指導 終了者 C	実施 率(%) C/B
2020年度	28,939,947	5,225,668	18.1	1,200,740	23.0
2019年度	29,935,810	5,200,519	17.4	1,205,961	23.2
2018年度	29,396,195	5,094,255	17.3	1,183,786	23.2
2017年度	28,587,618	4,918,135	17.2	959,129	19.5
2016年度	27,559,428	4,690,793	17.0	881,183	18.8

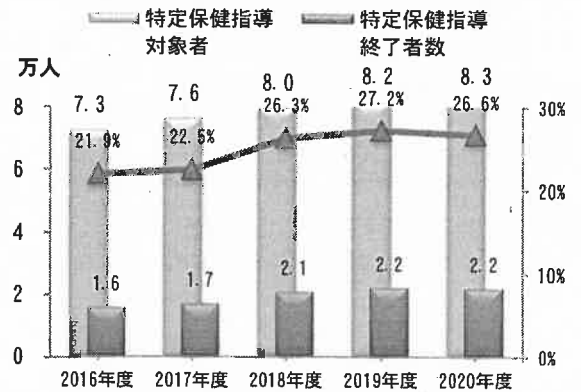


〈図Ⅲ-1-1〉 特定保健指導実施率（全国）

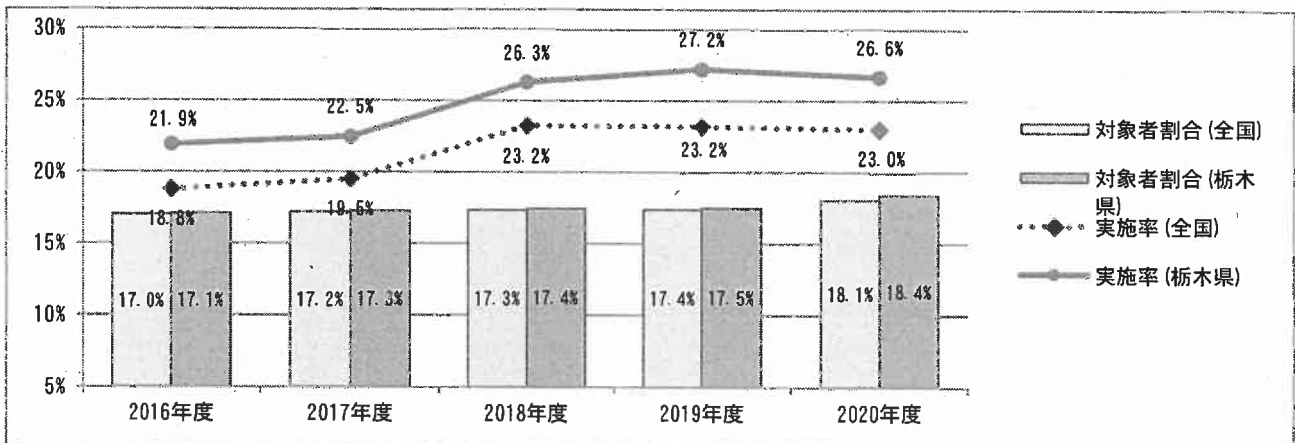
(2) 特定保健指導実施率（栃木県）

〈表Ⅲ-1-2〉 特定保健指導実施率（栃木県）

	特定健康診 査受診者 A	保健指導 対象者 B	(割合) (%) B/A	保健指導 終了者 C	実施 率(%) C/B
2020年度	451,043	82,977	18.4	22,104	26.6
2019年度	467,585	81,835	17.5	22,239	27.2
2018年度	457,846	79,866	17.4	20,989	26.3
2017年度	442,071	76,409	17.3	17,158	22.5
2016年度	424,164	72,596	17.1	15,905	21.9



〈図Ⅲ-1-2〉 特定保健指導実施率（栃木県）



～かかりつけ医の皆様へお願い～

参考資料 2

栃木県糖尿病重症化予防プログラム（保健指導）に御協力ください

栃木県の糖尿病患者数は5万5千人（平成29年患者調査）と推計されており、全国と比較して多く、増加傾向にあります。また、糖尿病合併症の1つで、患者のQOLや医療費の増大に大きく関係する透析患者数も増加しており、その対策が重要となっています。

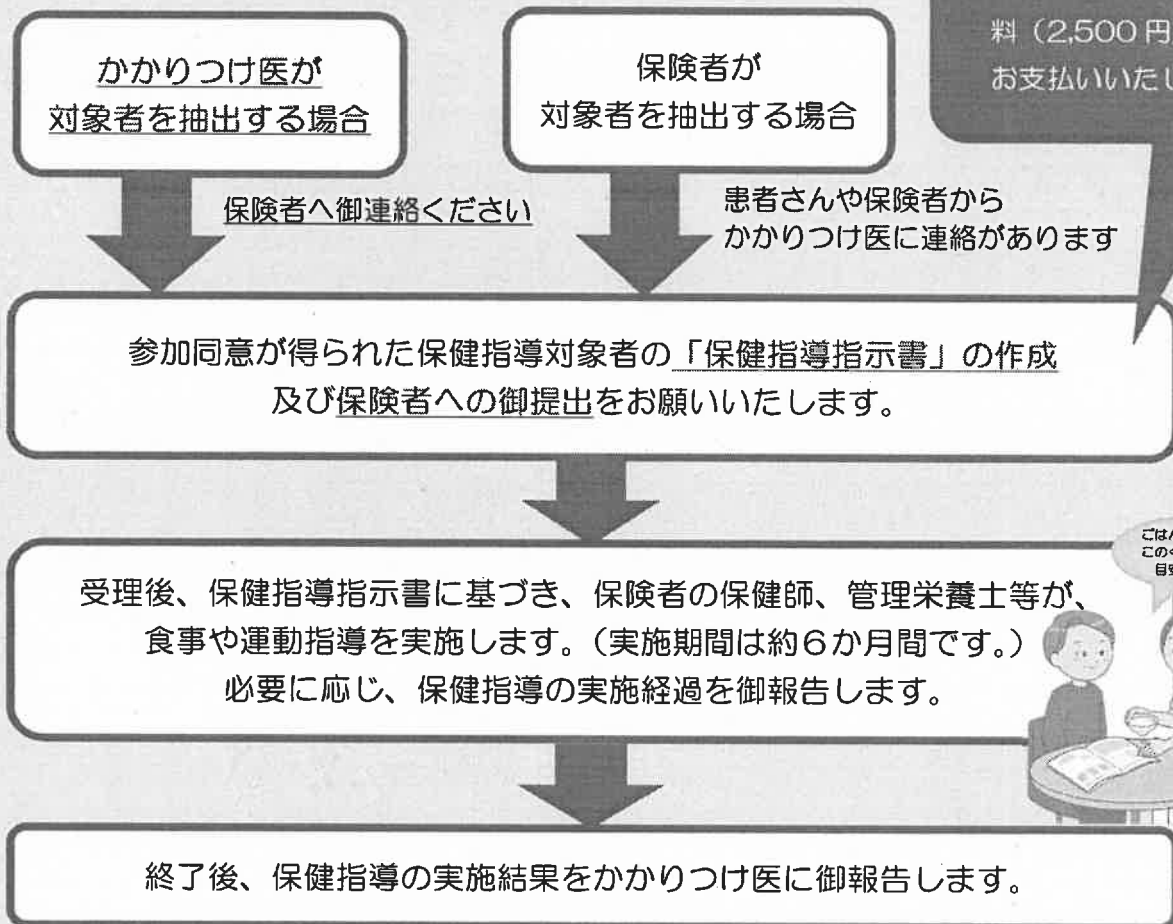
そこで、糖尿病重症化予防を目的に、栃木県医師会、栃木県保険者協議会、栃木県の3者が協働し、平成28年に「栃木県糖尿病等重症化予防プログラム」を策定いたしました。

本プログラムに基づき、県内保険者の保健師や管理栄養士等は、かかりつけ医と連携しながら、糖尿病患者に対し、食事や運動などの保健指導を行います。



貴院の患者さんに対して、保険者が実施する本プログラム（保健指導）への参加のお誘いや、保健指導のための保健指導指示書の作成に御協力をお願いいたします。

保健指導の基本的な流れ



保健指導対象者

【かかりつけ医が抽出する場合】

糖尿病治療中に尿アルブミン、尿蛋白、eGFR等により腎機能低下が判明し、保健指導が必要と医師が判断した者

〈例〉

- ・生活習慣改善が困難な者
- ・治療を中断しがちな者
- ・自施設に管理栄養士等が配置されておらず、実践的な指導が困難な場合
- ・専門病院との連携が困難な場合 等

(参考) 糖尿病性腎症病期分類

病期	尿アルブミン値(mg/gCr) あるいは 尿蛋白値(g/gCr)	GFR(eGFR) (ml/分/1.73m ²)
第1期 (腎症前期)	正常アルブミン尿(30未満)	30以上
第2期 (早期腎症期)	微量アルブミン尿(30~299)	30以上
第3期 (顕性腎症期)	顕性アルブミン尿(300以上) あるいは 持続性蛋白尿(0.5以上)	30以上
第4期 (腎不全期)	問わない	30未満
第5期 (透析療法期)	透析療法中	

出典：日本糖尿病学会編・著 糖尿病治療ガイド 2020-2021

【保険者が抽出する場合】

健診データやレセプトデータから、保健指導が必要であると保険者が判断した者

お問合せ先

県内の各保険者*または栃木県保健福祉部健康増進課へ御連絡ください。

*国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合、共済組合、後期高齢者医療広域連合等

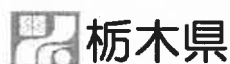
※栃木県保険者協議会ホームページに、本プログラムに取り組む保険者の連絡先や保健指導指示書等の各種様式を掲載しています。

※保険者によっては本プログラムに取り組んでおらず、対応できない場合があります。



栃木県保健福祉部健康増進課

TEL028-623-3095/FAX028-623-3920



～糖尿病で通院中のあなたへ～

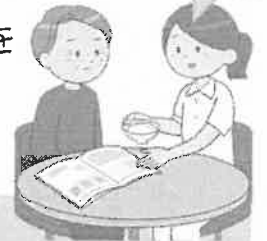
保健師や管理栄養士による生活習慣改善のサポートを受けてみませんか？

糖尿病は、初期段階では自覚症状が現れない場合が多く、気づいたときには糖尿病に伴う腎症や網膜症などの合併症を発症して、人工透析や失明などで日常生活に影響が出る恐れがあります。これらの状態を防ぐためには、適切な治療だけでなく、生活習慣の改善がとても重要です。

そのため、国民健康保険や健康保険組合等の保険者は、皆様の糖尿病が重症化しないよう、かかりつけ医と連携した生活習慣改善のサポート（保健指導）を行っています。

保険者の保健師や管理栄養士等が、あなたに合った食事や運動のアドバイスを行います。この機会にぜひ受けてみませんか？







ごはんの量は
このくらいが
目安です



基本サポート（保健指導）期間：約6か月間

まずは面談で、お一人おひとりに合わせた計画を一緒に考え、その後、電話やメール、面談等によりサポートいたします。

※サポートの例

初回	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後	4ヶ月後	5ヶ月後
 面談	 電話やメール	 面談	 電話やメール	 電話やメール	 面談

利用料金：原則無料

参加を希望する方は、参加の同意書と、かかりつけ医に記入していただく書類を、サポート（保健指導）開始までに提出していただきます。

その際、医療機関によっては文書作成料が必要な場合があります。

また、加入している健康保険の種別によっては自己負担が生じる場合があります。

対象者

- 栃木県保険者協議会ホームページに掲載の健康保険に加入されている方
- 腎臓の機能が低下しはじめている方

お問合せ先

健康保険証を発行している保険者*

※国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合、共済組合、後期高齢者医療広域連合等

※各保険者の連絡先は、ここから御確認ください。（栃木県保険者協議会ホームページ）↑

または栃木県健康増進課（028-623-3095）へ御連絡ください



歩いてもらおう! とちぎ和牛が 毎月当たる!

※特産品は季節によって変更になる場合があります。



とちまるくん ©栃木県

とちまる。 健康ポイント

とちぎの特産品や
グルメがいっぱい!

プレゼントが
増えたまる!



県が定める成人の1日あたりの目標歩数は男性で9000歩以上、女性で8500歩以上。
あなたは足りていますか?とちまる健康ポイントで、歩数を確認しながら健康もプレゼントもゲットしちゃおう!

とちまる健康ポイントって？

とちぎを歩いて
とちぎをもらっちゃおう！



1日5,000歩以上で毎月チャンス！
賞品もりだくさん！
みんなで参加してみない？



スマホにFUN+WALKアプリを
いれて登録するだけで準備OK！

歩いた分だけ毎月ポイントがたまるよ！
キャラを変身させてクーポンをもらえるアプリだよ！
健康もゲットできて、プレゼントもゲット！



FUN+WALK
アプリをダウンロード



※基本情報登録において、必ず市町までご登録ください。

選べるプレゼント！

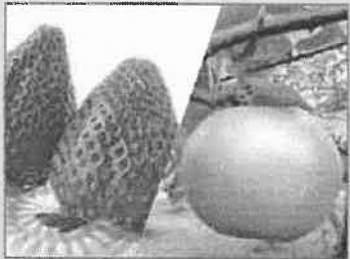
プレゼント抽選に応募して、もらっちゃおう！



とちぎ和牛すきやき用



とちぎ和牛ハンバーグ



栃木の高級フルーツ



とちぎのお米

他にも商品がたくさん登場します！毎月応募受付・抽選を開催いたします。 ※画像はイメージです。

応募までの流れ

歩いて
ポイントが
たまる！

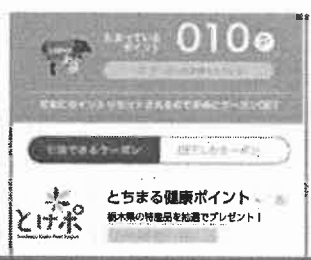
ステップ1

歩数に応じて
ポイントがたまる！



ステップ2

ポイントをためて
クーポンに交換！



ステップ3

とちまる。
健康ポイント

サイトで応募しよう！



チャンス
は
毎月！！

《対象者》18歳以上で、栃木県に在住・在学・在職者の方

耳より情報

どこ
ある？

そんなときは、検索してね！



ウォーキングに役立つ情報満載！

健康づくりロード 検索

たまる
か？

市町の
健康ポイント事業に
参加しよう！！

あなたのお住まいの市町でも健康
ポイント事業を実施しているかも。
「とちまる健康ポイント」のウェブ
サイトで確認してね！

とちまる。
健康ポイント

ウェブサイトに
アクセス！



お問合せ先 栃木県保健福祉部 健康増進課 健康長寿推進班

電話：028-623-3094 メール：kenko-choju@pref.tochigi.lg.jp

健康長寿とちぎWEB http://kenko-choju.tochigi.jp/

健康長寿とちぎづくり推進県民会議

登録団体・企業・サークル等を募集中！

健康長寿とちぎづくり推進県民会議とは…

県内の事業者や健康づくり関係者の皆さまと県や市町等が一丸となって健康長寿日本一とちぎの実現を目指す健康長寿とちぎづくり県民運動を推進する組織です。

県民運動では
多様な主体が

- 健康づくりの意識を持って
- それぞれのフィールドで
- 特長・特性を活かして
- 主体性を持って

可能なことに
取り組みます。

生産者、販売・飲食店
生産や販売を通じた
健康づくりの促進など

県民

医療、保健、福祉等
専門的な観点からの県民の
健康づくり活動の支援など

事業者
社員・職員など
従業員の
健康づくりの
促進など

みんなが主役
連携協働

学校、幼稚園、
保育所等
児童、生徒の
健康づくりの
促進など

サークル、自治会等
自分や家族・仲間の
健康づくりなど



とちまるくん

県、市町

重点プロジェクト

身体を動かそうプロジェクト

食べて健康！プロジェクト

栃木県脳卒中啓発プロジェクト

企業等登録3制度

とちぎのヘルシーグルメ推進店

とちぎ禁煙推進店

健康長寿とちぎ応援企業



身体を動かそうプロジェクト

～楽しみながら仲間と一緒に続けよう!～

日常生活の中で身体を動かすよう心がけたり、職場や仲間同士で身体を動かす取組をすることにより、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目指すプロジェクトです。



食べて健康!プロジェクト

～だれでもおいしく、かんたんに!～

健康のために必要な食事内容や食習慣について考えたり、健康によい食事を意識して選択したり、そのための環境づくりを行うなど、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目指すプロジェクトです。

野菜摂取量の増加



食塩摂取量の減少



朝食の欠食をなくす



栃木県脳卒中啓発プロジェクト

～死亡率全国ワーストからの脱却を!～

生活習慣の改善等による発症予防や、初期症状を早期に見つけて、一刻も早く医療機関を受診することの大切さを参加団体それぞれが啓発し、広めていくプロジェクトです。



Face

顔の片側が下がりゆがむ



Arm

片腕に力が入らない



Speech

ろれつが回らない



Time

一刻も早く救急車を!

禁煙・受動喫煙 防止の取組

敷地内や建物内禁煙等



健診受診に 関する取組

健康診査受診の呼びかけ等



こころの健康に 関する取組

ストレスチェックの実施等



これらのプロジェクト・3制度については、それぞれ企業・団体の参加・登録を募集しています。

とちぎのヘルシーグルメ推進店

料理の栄養成分表示や健康に配慮したメニューを提供することにより、飲食店や弁当販売店を利用する人が自分にあった食事を選択できるよう、健康的な食生活を応援するお店です。

●認定要件 ※いずれか1つ以上

- ①栄養成分表示
- ②野菜たっぷりメニューの提供
- ③ヘルシーメニューの提供
- ④栄養情報提供、ヘルシーオーダー対応



●とちぎのヘルシーグルメ推進店登録のメリット

- ①店頭ステッカーによる推進店のPR
- ②健康長寿とちぎ WEB や、県が配信するメルマガ等による情報発信
- ③とちぎ健康づくりロードのマップに掲載

とちぎ禁煙推進店

受動喫煙による健康への影響を防止するため、禁煙に積極的に取り組む、その敷地内または建物内が禁煙であることをステッカーでわかりやすく表示するお店・施設です。

●認定要件

- ①敷地内禁煙
建物内を含む敷地すべてにおいて禁煙
- ②建物内禁煙
建物内又はテナント内すべてにおいて禁煙



●とちぎ禁煙推進店登録のメリット

- ①店頭でのステッカーの掲示
- ②健康長寿とちぎ WEB に掲載
- ③健康に関する情報提供、個別支援

健康長寿とちぎ応援企業

健康づくりに関する啓発資材の提供や講演会の開催等を通じて、県民の健康づくりを応援する企業です。

●認定要件 ※いずれか1つ以上

- ①啓発資材の提供
- ②イベント・講演会等の開催
- ③寄附金の提供

●応援企業登録のメリット

- ①店頭でのステッカーの掲示
- ②健康長寿とちぎ WEB に掲載
- ③啓発資材や講演会の開催等に健康長寿とちぎ応援企業であることの表示



各プロジェクト・3制度に参加される皆さまには、県民会議会員の登録もお願いいたします。

取組宣言記入例



重点プロジェクト

身体を動かそうプロジェクト

- ・従業員やメンバーの目標歩数設定（県目標：男性 9,000 歩/日、女性 8,500 歩/日）
- ・毎週〇曜日、年〇〇回のグループウォーキング
- ・従業員やメンバーに対し、週に1度、階段利用呼びかけ
- ・朝 15 分の体操運動（ラジオ体操等）
- ・身体活動を促進するイベントや講習会の開催
- ・他団体への運動指導講師派遣 ・身体活動に関する啓発資材の配布、情報発信



重点プロジェクト

食べて健康! プロジェクト

食育、食生活の改善、栄養成分表示、①～③に関する啓発資材の配布、情報発信

- ①野菜摂取量の増加（野菜を、1皿多く食べよう）
 - ・給食で、野菜の多い献立を提供 ・園児や保護者に野菜を食べよう週に1度呼びかけ
- ②食塩摂取量の減少（塩辛いものは、控えめにしよう）
 - ・お客様に減塩メニューを提供 ・従業員やメンバーに塩分の多いものを控えるよう呼びかけ
- ③朝食の欠食をなくす（朝ご飯を、毎日食べよう）
 - ・従業員やメンバー、園児等に朝食を提供 ・お客様に朝食メニューを提供

重点プロジェクト

栃木県 脳卒中 啓発プロジェクト

- ・イベント等で参加者に脳卒中の予防を呼びかける
- ・従業員やメンバーに脳卒中予防や初期症状の知識を広める
- ・事業所に血圧計を設置する
- ・高血圧対策のため、従業員やメンバーに減塩に配慮した食生活を呼びかける



禁煙・受動喫煙防止の取組

- ・敷地内禁煙
- ・建物内禁煙
- ・禁煙ポスターの掲示
- ・毎朝の朝礼における禁煙の呼びかけ
- ・禁煙に関する講座やシンポジウム等参加



健診受診に関する取組

- ・従業員、メンバーの健診受診率の把握
- ・管理職の人事評価項目の1つに、部下の健診受診率を採用
- ・健康診査受診率を把握
- ・協会けんぽの健康格付型バランスシート実施

こころの健康に関する取組

- ・従業員の有給休暇取得率 〇〇% 超
- ・相談窓口・体制の設置
- ・ストレスチェック実施率 100%



様式1 健康長寿とちぎづくり推進県民会議 会員登録申込書

年 月 日

健康長寿とちぎづくり推進県民会議会長 栃木県知事 様

企業・団体名			
代表者職氏名			
所在地			
ホームページ URL			
社員等の人数	人	公表可否(※)	可・不可
連絡先	担当者所属： 電話番号： Eメールアドレス：	職氏名： FAX番号： ※会員メールマガジン配信	要・不要

※原則として、太線枠内と以下の取組宣言内容を「健康長寿とちぎ WEB」など各種媒体に掲載させていただきます。掲載を希望する場合は「可」、希望しない場合は「不可」に○を付けてください。

※メールアドレスは会員メールマガジン配信の他、急ぎの連絡に使用させていただきます。

健康長寿とちぎづくり取組宣言

健康長寿とちぎづくり県民会議は、左面・裏面のプロジェクトや取組を推進しています。左面・裏面を参考に「誰に」「いつ、どのくらいの頻度で」「何を」を具体的に御記入ください。
実施する全ての取組を御記入ください。

は

上記のことについて取り組みます！

・左面の重点プロジェクトにあるような取組を実施する場合、同プロジェクトへの御参加をお願いします。
御参加可能なプロジェクト全てにチェックをつけてください。

- 身体を動かそうプロジェクト 食べて健康！プロジェクト
 栃木県脳卒中啓発プロジェクト

とちぎのヘルシーグルメ推進店

料理の栄養成分表示や健康に配慮したメニューを提供することにより、飲食店や弁当販売店を利用する人が自分にあった食事を選択できるよう、健康的な食生活を応援するお店です。

●認定要件 ※いずれか1つ以上

- ①栄養成分表示
- ②野菜たっぷりメニューの提供
- ③ヘルシーメニューの提供
- ④栄養情報提供、ヘルシーオーダー対応

●とちぎのヘルシーグルメ推進店登録のメリット

- ①店頭ステッカーによる推進店のPR
- ②健康長寿とちぎ WEB や、県が配信するメルマガ等による情報発信
- ③とちぎ健康づくりロードのマップに掲載



とちぎ禁煙推進店

受動喫煙による健康への影響を防止するため、禁煙に積極的に取り組む、その敷地内または建物内が禁煙であることをステッカーでわかりやすく表示するお店・施設です。

●認定要件

- ①敷地内禁煙
建物内を含む敷地すべてにおいて禁煙
- ②建物内禁煙
建物内又はテナント内すべてにおいて禁煙

●とちぎ禁煙推進店登録のメリット

- ①店頭でのステッカーの掲示
- ②健康長寿とちぎ WEB に掲載
- ③健康に関する情報提供、個別支援



健康長寿とちぎ応援企業

健康づくりに関する啓発資材の提供や講演会の開催等を通じて、県民の健康づくりを応援する企業です。

●認定要件 ※いずれか1つ以上

- ①啓発資材の提供
- ②イベント・講演会等の開催
- ③寄附金の提供

●応援企業登録のメリット

- ①店頭でのステッカーの掲示
- ②健康長寿とちぎ WEB に掲載
- ③啓発資材や講演会の開催等に健康長寿とちぎ応援企業であることの表示



各プロジェクト・3制度に参加される皆さまには、県民会議会員の登録もお願いいたします。

とちぎの健康づくり情報サイト 「健康長寿とちぎWEB」

健康づくりに関する「知りたい」にお答えするサイトです。



楽しく健康づくりができるイベントはないかな？

イベントカレンダーで身近なイベント・講習会などが検索できる！

外食でもヘルシーなメニューを食べたい

「とちぎのヘルシーグルメ推進店」「とちぎ禁煙・分煙推進店」が検索できる！

しっかり禁煙しているお店は？

最近、運動不足で...

たばこを吸っていて大丈夫？

知りたい健康づくり情報をカテゴリー別に探せる！

食生活が気になる



「健康長寿とちぎWEB」主なコンテンツご紹介

今月のカレンダー



■予定あり 日祝 土
※日付をクリックし、記事一覧もご覧ください。
※マップからエリアで絞り込み表示できます。

開催エリア

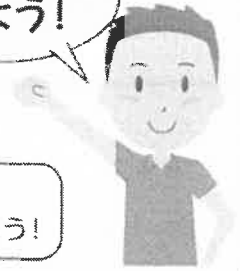


お知らせ・イベント情報

県、市町、関係団体や健康長寿とちぎ応援企業等の実施する、健康づくりイベント・講習会などの開催情報を掲載します。

カレンダー(月・年)とエリアから、開催情報を検索！
お近くのイベントなどをチェックして出かけてみましょう！

行って
みよう！



健康づくりの秘訣

役立てよう！

日々の健康づくりに役立つ情報・知識を、栄養・食生活、身体活動・運動、喫煙などの分野ごとに提供します。

気になることを調べて、健康づくりの参考
にしてみませんか？



栄養・食生活

身体活動・運動

休養・こころの健康

喫煙

飲酒

ロコモティブ
シンドローム

子どもの頃からの
健康づくり

働く世代の
健康づくり

歯・口腔の
健康づくり

検診に関する
情報

生活習慣病

健康長寿とちぎづくり県民運動

「健康長寿日本一とちぎ」を目指す県民運動の様々な取組を紹介します。

重点プロジェクトに参加すると、活動内容などをサイトに書き込むことができます。あなたも参加してみませんか？

参加しよう！

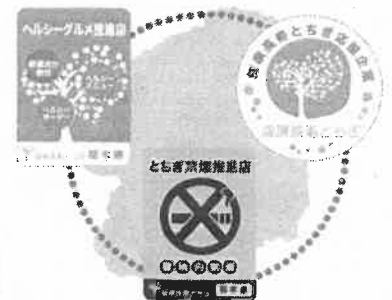


健康長寿とちぎ応援企業等

利用しよう！

「とちぎのヘルシーグルメ推進店」、「とちぎ禁煙・分煙推進店」、「健康長寿とちぎ応援企業」の登録店舗・企業情報を公開します。

マップから検索し、お出かけの際などに利用してみましょう！



- *とちぎのヘルシーグルメ推進店とは？：栄養成分表示やヘルシーなメニューの提供などで健康的な食生活を応援するお店
- *とちぎ禁煙・分煙推進店とは？：禁煙・分煙の実施により受動喫煙の防止に取り組むお店・施設
- *健康長寿とちぎ応援企業とは？：様々な健康づくり啓発活動や県への寄附等により、県民の健康づくりを応援する企業

健康長寿とちぎ WEB

検索

スマホからは



令和3(2021)年度

健康長寿

とちぎづくり表彰

事例集



健康長寿とちぎづくり推進県民会議

もくじ

はじめに	1
令和3(2021)年度健康長寿とちぎづくり表彰の概要	2
●健康経営部門	
最優秀賞 古河電池株式会社市事業所	3
優秀賞 NTT東日本一関信越栃木支店	4
株式会社アクティチャレンジ	4
HAMA TEC株式会社	5
入賞 株式会社菊地組	6
鬼怒川空調株式会社	6
協新電工株式会社	6
株式会社斉藤組	7
福宮建設株式会社	7
株式会社藤田工務店	7
株式会社ローラン	8
株式会社ワタナベプレス	8
●健康応援部門	
最優秀賞 第一生命保険株式会社栃木支社	9
優秀賞 一般社団法人栃木県言語聴覚士会	10
日光市健康づくり推進員連絡協議会	10
入賞 きりんクラブ(ノルディックウォーカーキング継続教室)	11
株式会社栃木サッカークラブ	11
株式会社ピノキオ薬局	11
明治安田生命保険相互会社宇都宮支社	12

健康長寿とちぎづくり推進県民会議 会員登録申込書

※各事業所・団体の取組について、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部延期又は中止している取組がありますのであらかじめ御了承ください。

令和4(2022)年2月

健康長寿とちぎづくり推進県民会議会長
栃木県知事 福田 富一



はじめに

人生100年時代において、健康は、生涯を通じていきいきと暮らすための基本であり、豊かで活力ある地域社会を築くための基盤です。

本県では、平成26(2014)年に「健康長寿とちぎづくり推進条例」を施行し、県民一人ひとりがどの地域に住んでいても、心身ともに健やかに歳を重ねていくことができる地域社会の実現に向け、市町、健康づくり関係者、事業者等と連携し、「健康長寿とちぎづくり県民運動」を推進しています。

また、県民運動の推進母体として、「健康長寿とちぎづくり推進県民会議」を設立し、県民が食事・運動・喫煙などの生活習慣の改善に主体的に取り組みめるよう環境の整備に努めているところです。

こうした県民運動をさらに推進するため、令和元(2019)年度から「健康長寿とちぎづくり表彰」を実施しており、従業員の健康づくりに取り組む事業所を表彰する「健康経営部門」と、県民の健康づくりに応援する団体等を表彰する「健康応援部門」の2部門に、多くの応募をいただいております。

本事例集は、今年度応募をいただいた中から19の事業所・団体の優れた取組をまとめたものですので、県民や事業所・団体の皆様には、日常生活や職場での取組の参考にしていただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、外出自粛に伴う運動不足やストレス、生活の乱れなどから、生活習慣病の発症リスクの増大や生活機能の低下が懸念されております。県民の皆様には、感染予防に留意しながら、健康づくりに取り組んでいただきたいと思っております。

今後も健康づくりの輪が更に広がり、オールとちぎで「健康長寿日本一とちぎ」が実現できますよう祈念いたします。

古河電池株式会社 今市事業所

所在地：日光市新沢字上原597
TEL：0288-22-3111

コロナに負けない！心と身体の健康づくり



健康教室の様子



日光市と連携した取組



ロコモ度のチェック



手作りマスクの配布

取組のきっかけ

●2020年度の健康診断では、若年層から中年層の肥満や高血圧、脂質異常症、肝機能低下が目立った。ヒアリングの結果、コロナ禍の運動不足や食生活の乱れが主な原因と見られたため、従業員の健康づくりや体調管理の方法を中心とした取組にかを始めた。

主な取組

- 年一回以上、管理職や従業員に向けた健康講座を開催している。特に2020年度は、日光町の健康課と協力を依頼し、健康講座の準備と特定保健指導の実施を依頼した。健康講座は、健康講座が女性社員（BMC）以上の方に積極的に参加し、多発症の傾向があった。
- 定期健康診断受診率が伸びており、がん検診等の任意検診の費用補助も行っている。（女性40歳以上、子どもがん検診、がん検診は全額補助）
- 健康経営推進センターやアサキネット、Eメールなどのメールマガジンを活用し、月に1回以上、管理職や従業員に健康情報を発信している。
- 管理職が率先的に健康づくりを推進している。
- 管理職主導のウォーキングイベント（Health Promotion）を推進し、2020年度については、健康づくり推進した上で年2回（秋田山と秋田山）開催した。
- 感染症対策として、手作りマスクを配布した。
- 対策と仕事の両立に関する相談窓口を新設している。
- 衛生管理室を連携するほか、健康づくりは、健康づくり（2020年度）

取組の効果

- 日光市と連携した特定保健指導には、過去最高の15名が参加した。減量を目標とした15名のうち13名の方が生活習慣を改善し、10名が減量に成功した。参加者の反応として、管理職や従業員と直接相談できることに魅力を感じている方が多かった。
- 健康講座に関する話題が増え、会社主体として健康講座に参画し、参加者が増加した。喫煙率が40%前後と高い状態に改善しているため、喫煙率を下げる取組が待望され、これまで禁煙日を設けていたが、2020年度から毎月2のつく日と毎週水曜日は、建物内全面禁煙日になった。

◆令和3(2021)年度健康長寿とちぎづくり表彰の概要

- 主催 健康長寿とちぎづくり推進県民会議
- 目的 事業所、企業及び団体における「健康長寿とちぎづくり」の推進に関する優れた取組を表彰し、広く周知することで、多様な主体における取組を推進し、健康長寿とちぎづくり県民運動のより一層の活性化を図るために実施します。
- 応募数 健康経営部門：79点
健康応援部門：17点

◆健康長寿とちぎづくり表彰の結果について(同一部門は50音順に記載)

健康経営部門では、「古河電池株式会社今市事業所」が、健康応援部門では「第一生命保険株式会社栃木支社」がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。

【健康経営部門】

- | | |
|------|---|
| 最優秀賞 | 古河電池株式会社今市事業所
「コロナに負けない！心と身体の健康づくり」 |
| 優秀賞 | NTT東日本一蘭電機栃木支店
株式会社アクティチャレンジ
HAMA TEC株式会社
株式会社菊池組
鬼怒川空調株式会社
協新電工株式会社
株式会社斉藤組
福宮建設株式会社
株式会社藤田工務店
株式会社ローラン
株式会社ワタナベプレス |
| 入賞 | 第一生命保険株式会社栃木支社
「県民病(がん・脳卒中・フレイル等)への予防・啓発活動」
一般社団法人栃木県言語聴覚士会
日光市健康づくり推進員連絡協議会
きりんクラブ
(ノルディックウォーキング継続教室)
株式会社栃木サッカークラブ
株式会社ピノキオ薬局
明治安田生命保険相互会社宇都宮支社 |

◆表彰式の様子

令和3(2021)年10月5日(火)に栃木県庁昭和館正庁において表彰式を行い、最優秀賞及び優秀賞を受賞した事業所・団体の皆様に表彰状が授与されました。



最優秀賞及び優秀賞 受賞事業所・団体



健康経営部門最優秀賞
古河電池株式会社今市事業所



健康応援部門最優秀賞
第一生命保険株式会社栃木支社

NTT東日本一関信越 栃木支店 所在地:宇都宮市東宿郷4-3-27
TEL:028-632-4351

社員の健康維持・増進に向けた各種健康施策の実施



健康チャレンジ月間としてウォーキングラリーを実施

主な取組

- 2021年2月を健康チャレンジ月間として、全従業員加勢のウォーキングラリーを実施している。
- 特定保健指導の対象となるヤサシイ40代・50代の従業員を対象に、保健師によるメタボリックシンドローム予防講習会を開催している。
- 県内に居入った要介護者や、メンタルヘルス研修の実施をしている。



メタボリックシンドローム予防講習会の開催

取組の効果

従業員がメタボリックシンドロームの罹患が抑止した。特定保健指導対象となっていた従業員の喫煙率が下がった。
メンタルヘルスマネジメント研修の習得率が上がった。

株式会社 アクティチャレンジ

所在地:宇都宮市西川田6-6-21
TEL:028-680-6411

社員の健康無くして会社の発展無し。
会社の発展無くして社会の発展無し。



毎朝のラジオ体操の実施



会社ロゴ入りマスク支給

主な取組

- 週休3日制の導入だけでなく、通勤の従業員が働きやすい環境を整頓している。
- 毎朝8時30分より事務所勤務の従業員全員参加でラジオ体操を実施し、代表者が自ら率先で運動の重要性をラジオ体操の効用について説明している。
- 社内新聞である「アクティチャレンジ新聞」に健康づくりの記事を掲載し、従業員へ積極的に啓蒙活動を行っている。

取組の効果

週休3日制は、65歳以上の社員が資金的に利用している。協会けんぽの健康指導を受けた社員の健康状態が大幅に改善した。さらに、この事例を社内新聞で発信した結果、保健指導の必要に対して社員の認知度が上がり、令和2年度の保健指導受診者は1名(行動別匿名)となった。



アクティチャレンジ新聞(社内新聞)で情報発信

はまてっく
HAMA TEC 株式会社 所在地:宇都宮市柳ヶ原町32-4
TEL:028-680-7787

～今日よりよい明日をつくる～
人生がより豊かになる生き活きと仕事ができる環境づくり



ともに動かしあひ、運動機会を増やす従業員

主な取組

- 休まない人が評価されるという意の企業風土や管理職の意識をトップが率先で変えた。
- 全社的に健康を推進し、社員ごとに自然なモチベーションを提示し管理職が確認している。
- 自衛隊の飲み物を無料・定額、近所コンビニのものに交換し、カロリーなどを表示している。



自動販売機にカロリー表を掲示

取組の効果

- 取組開始後、休まない人が増えた(取組前:28%から39%)
- 海外労働時間が増えた(18.24時間から16.66時間(半年均))
- 健康づくりへの意識が向上し、スタッフウェルネス(定期健診)などを行う従業員が増えた。

健康豆知識①健康経営って？

- Q 健康経営ってどんなこと?
A 健康経営とは、従業員等の健康経営を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。
- Q 健康経営に取り組むと、どんないいことがあるの?
A 労働生産性の向上や業績の向上、優秀な人材の採用・定着率の向上、医療費の削減などが見込めます。
- Q とちぎ健康経営事業所認定制度って?
A 栃木県、全国健康保険協会(協会けんぽ)栃木支部及び健康保険組合連合会(健保連)栃木連合会の3者が連携して、令和元(2019)年10月に創設した制度です。従業員等の健康経営に積極的に取り組む事業所を「とちぎ健康経営事業所」として認定します。
- Q 認定のインセンティブは?
A ・ロゴマークの使用
・栃木県建設工事業入札における技術評価点数の加算
・栃木県信用保証協会の保証料率の割引
・足利銀行における健康経営応援ローンの適用
・ハローワークの求人票等への記載
・とちまる就活アプリでの求職者へのPR
・「健康長寿とちぎWEB」などでの紹介
などのインセンティブがあります!

株式会社 菊地組

所在地：宇都宮市平出工業団地 45番地2
TEL：028-664-3348

健康長寿への意識向上が、魅力ある職場への第一歩



朝礼時にストレッチを実施

主な取組

- 朝礼時に15分のストレッチ運動を実施している。
- 「自と健康」をテーマに年間1回、30～40分程度の社内研修を実施している。
- 健康づくりに関する社内情報を発信し、図書や動画と併出しを行っている。
- 血圧計を設置し、測定スペースに参考資料を掲示することで、積極的な測定を促している。

血圧計の設置

鬼怒川空調 株式会社

所在地：宇都宮市築業3-2-3
TEL：028-637-3111

従業員の健康と幸せのために



職場でのラジオ体操の実施

野菜の栽培 配布

主な取組

- 全従業員で人間ドック(50歳以上)・インフルエンザ予防接種(希望者)のほか、肥満予防・がん検診、乳がん・子宮頸がん検診(希望者)を行うなど、健康増進を充実させている。
- コミュニティ・オンライン上とリアルセッションを目的に全従業員で社員旅行や懇親会を定期的に開催している。
- 員生活動量のきっかけづくりとして、全社敷地内で野菜を栽培し、配布している。

懇親会の開催(コロナ禍前)

株式会社 斉藤組

所在地：小山市大字飯塚484番地
TEL：0285-25-3860

全ての社員が生き生きと働ける職場環境の実現を目指す!



ラジオ体操の実施

フォークリフトの取組

主な取組

- 全従業員が自覚して明確な目標(35歳以上は背が1cm、大胸が1cm、腹囲が1cm、インフルエンザの予防接種を実施している)。
- 年に一度、運動会にて3時間のウォーキングを実施し、最も多く歩いた社員を表彰している。(参加者を全員表彰する方針を定出し、小山市ウォークラリーやバランストレーニング等の規定も取組んでいる。

福宮建設 株式会社

所在地：宇都宮市鶴田町1462-1
TEL：028-648-7070

社員の健康は会社の財産!!



社内での研修の実施

リーフレット掲示による啓発

主な取組

- 毎週1人1名の健康生活の改善に関するポイントブックを利用し、社内研修を実施している。
- 健康改善推進員のフレンドリーな声かけや健康自覚の促進を、自給野菜に活用して積極的に取り組んでいる。
- 健康改善員として、社員の健康管理知識を普及し、毎日の健康管理と健康づくりの意識向上を図っている。

協新電工 株式会社

所在地：宇都宮市戸鉄元町10-15
TEL：028-622-0774

従業員の健康づくりを通じて、生産性の高い企業を目指す



社内での研修会

血圧計を設置し、健康状態を把握

主な取組

- 定期研修は、お茶会や近所での散歩や健康講座、またお茶会や研修会を行い、健康増進を推進できるようにしている。
- 同僚会社と連携して、健康経営に関するセミナー(研修)などを開催し、健康増進が実現するよう努力している。
- 健康増進の向上のため、メールやパンフレット(健康増進と生産性)の発行や、健康増進が実現するよう努力している。
- 同僚会社と連携して、健康増進が実現するよう努力している。

株式会社 藤田工務店

所在地：日光市澤西川1666
TEL：0288-98-0309

ひとりひとりの健康で充実した生活を目指す健康経営



健康教育の実施

新しく設置した健康増進啓発を推進した啓発

主な取組

- 建物内を禁煙とし、禁煙がスタッフの朝礼や作業中、作業中の休憩の呼びかけなどを行っている。
- 県西健康増進センター提供の健康づくり計画書や社会保険の活用し、再発防止や健康増進を推進している。
- 新しく健康増進啓発を設置し、健康づくりに関する情報発信に努めている。

株式会社 ローラン

所在地：宇都宮市問屋町3172-26
TEL：028-656-2671

健康で働きやすい職場づくり



サイクリング郊外の活動風景



個別栄養指導の様子

主な取組

- 法人契約しているフィットネススクラブの活用や社内運動部の活動（ゴルフ、サイクリング、陸上、ハイキング）を奨励して運動習慣の醸成を図っている。
- 全従業員を対象とした食生活指導講座と個別栄養指導を実施している。
- 有休制度の取組日数（年）や就業時間の上昇経緯など具体的な改善目標を設定する一方で、達成手段、方法については各部署、各個人で考えてもらうよう自主的な取組を促している。

株式会社 ワタナベプレス

所在地：河内郡上三川町多功南原2570-5
TEL：0285-53-4501

心と身体の健康促進



社内健康大会の開催



社内勉強会の様子

主な取組

- 労務を担うため、赴任外単の赴任費用を会社で負担している。
- 健康予防対策を徹底した上で、社員同士のコミュニケーション向上を目的に社内卓球大会を開催した。
- 職中登壇として、工場現場作業員全員に空手道を配布している。
- 8割が従業員がコロナが普及して仕出し弁当を利用している。

健康豆知識②フレイルって？

フレイルとは、加齢に伴い心身の機能が低下した「虚弱」を意味する言葉で、「健康」と「要介護」の中間の状態をいいます。フレイルを予防するには、栄養（+口腔）、運動、社会参加が重要です。できることからフレイル予防を始めませんか？



- 栄養（口腔）
- 運動
- 社会参加

フレイル予防で健康長寿



詳しくはウェブサイトへ



人生100年フレイル予防プロジェクト

検索

第一生命保険 株式会社 栃木支社

所在地：宇都宮市黒磯通り1-1-11
宇都宮TDビルディングF
TEL：028-621-1400

県民病(がん・脳卒中・フレイル等)への予防・啓発活動



がんに関するリーフレット



脳卒中に関するリーフレット



社内研修会の開催

取組のきっかけ

- 栃木県内では「がん」「脳卒中」の罹患率が多く、まさに「県民病」であると考えた。
- また、加齢に伴い身体機能が低下する「フレイル」の進行を抑えることも、今後重要になると感じた。
- そこで、弊社の生涯設計デザイナー編を活用して、地域の住民の方に対して予防方法を告知する活動を開始した。

主な取組

- 「がん」「脳卒中」「フレイル」を栃木県の健康課題と捉え、その正しい知識や予防法について研修会の開催を通して従業員が学習している。
- 弊社の生涯設計デザイナーが地域住民の方を訪問する際、「脳卒中」についてご存知ですか？「フレイル」について知っていますか？など、心身の健康のリーフレットやオアシスマイルの啓発資料を活用して、栃木県の健康課題について周知を図っている。
- 県民に「フレイル」という言葉を知らせてもらうため、下野新聞社のオアシスマイルという週刊誌を知らせて掲載した広告を出稿した。
- フレイル予防のイベントの一つである「運動」を推進するため、生活習慣病を予防する「国立長寿科学センター」が開発した運動プログラム「コグニティブサイクス」を都府県各都道府県のイベントにおいて実施した。



取組の効果

- 「脳卒中」についてご存じですか？「フレイル」をこ存じですか？チラシを約5,000枚を配布し、県民の理解を促進した。
- 県民自身が健康づくりに関して考えやすくなった。

一般社団法人栃木県言語聴覚士会

活動地域：栃木県全域

S.T.(言語聴覚士)ができる「フレイル予防」 ～高齢者の「食べる」「話す」の自立支援に向けて～



講下機能の研修

主な取組

- 高齢者の健康づくりのため、「かみかみ100歳体操」など、口腔機能低下対策を強化する取組を実施している。
- 新下関市の高齢者や子育て世代にむいた食生活相談を実施している。
- 若狭松本市に別荘のフレイル予防アドバイザーの研修を致謝させるなど、人材の育成向上にも力を入れている。
- 栃木県理学療法士会、作業療法士会と連携し、地域包括ケアへの高齢者の事業の活動に取り組んでいる。



シルバーサポーターによる個別体操

取組の効果

- 自宅でもできる体操「かみかみ」などの練習メニューを提供することで、利用者の口腔機能の維持向上が図られている。
- 食生活相談ができる機会が増え、利用者の生活満足度の高まりにつながっている。

日光市健康づくり推進員連絡協議会

所在地：日光市平ヶ崎109
(日光市健康センター内)
TEL：0288-21-2756

独居高齢者への訪問事業 ～フレイルを予防しよう～



ひとり暮らしの高齢者を訪問

主な取組

- 川床川支那の健康づくり推進員と協力して連携し、ひとり暮らしの高齢者への訪問事業を実施した。
- 研修内容やたぐい訪問回数や訪問頻度のアンケートを行い、健康問題の把握に努めた。
- 高齢者に合わせているたんぱく質、カルシウム、鉄が補えるおやつなどを配布し、フレイル予防の啓発を行った。



取組の効果

- 健康づくり推進員が率先して知識を信託地域住民へ伝えること、個々の健康づくり推進員自身の知識の向上が、フレイル予防活動への意欲向上につながった。
- 取組の終了後も、地域の実情や高齢者の身体から伝わることで、高齢者の生活環境も地域の実情に即した情報として活用し、やすく伝わりやす。

「フレイルをチェックしてみよう」の配布

きりんクラブ(ルディックウォーキング継続教室)

所在地：芳賀町大字相母井1020
(芳賀町健康福祉課内)
TEL：028-677-6080

仲間同士で支え合いながら、介護予防!



ストレッチの実施

主な取組

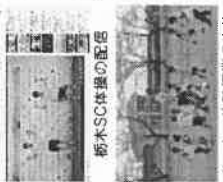
- 町は実施した「元気アップ教室」の卒業生が、主として「ルディックウォーキング」や「ストレッチ」を週一回実施している。
- 年ごとの「運動指導」や「ストレッチ」を週一回実施している。
- 参加者の半分以上が高齢者で、認知症だけでなく、中風と薬の副作用など、高齢者の「居場所」として活動している。

ルディックウォーキングの様子

株式会社 栃木サッカークラブ

所在地：宇都宮市二番町2-7
TEL：028-666-0615

「栃木SC」体操の発信



サッカー体操授業の実施



体操教室の開催

主な取組

- 「栃木SC体操教室」で毎日体操を動かすというコンセプトで、オンライン体操の動画を制作し、YouTubeで配信した。
- 研修中の動画に栃木SCの選手が出演する。出演した選手へは、お礼の手紙を送っている。
- 小学校や幼稚園でサッカー体操授業を行っている。身体を動かす楽しさを伝えている。

株式会社 ピノキオ薬局

所在地：宇都宮市東宿郷4-1-17相生ビル1F
TEL：028-612-8000

薬局における管理栄養士による患者サポート



栄養士よりの発行

主な取組



- 管理栄養士のあずさのレジスタを掲載した「栄養士より」毎月一回、薬局向けに発行している。レジスタは管理栄養士が実際に料理をして作成している。
- 糖尿病は県中の患者を対応し、管理栄養士が行っている。食生活について管理栄養士がアドバイスを行い、実践を促している。薬の服用方法など、工夫している。

明治安田生命保険相互会社 宇都宮支社 所在地:宇都宮市大通リ2-1-5 TEL:028-634-6223

従業員の健康増進と健康を通じた「地域貢献」

主な取組

- リーグチームと連携して、試合前にドリンクスタンドやゴール裏に60名で歩くリーグウォーキングを実施している。
- 県内各地に点在する健康イベントについては、契約者の方や周囲の方にも紹介する取組を積極的に進めて実施している。
- 県内の道の駅やイベントスペースを活用し、日ご披露や展示、啓蒙活動は、イベントや、入賞者や、普通の県民の啓蒙活動や、イベントで実施するイベントを実施している。

道の駅における健康増進イベントの実施

健康長寿とちぎづくり推進県民会議とは

健康長寿とちぎづくり推進県民会議とは、県内の事業者や健康づくり関係者の皆様と県や市町等が一丸となって、健康長寿日本とちぎの実現を目指す健康長寿とちぎづくり県民運動を推進する組織です。

県民会議の会員になると

- 県民会議会員証を交付します
 - 会員証を交付しますので、掲示くださるようお願いいたします。
 - なお、同時に「とちぎのヘルシーグルメ推進店」「とちぎの禁煙推進店」に御登録いただいた場合は、会員証とは別に各推進店のステッカーをお送りいたします。
- 会員になるメリットは？
 - 県が開設している健康情報サイト「健康長寿とちぎWEB」で活動情報やイベント開催のお知らせなどを発信することができます。
 - また、県から各種健康に関するメールマガジンやイベントの御案内をさせていただくほか、会員の方の取組について県の健康づくりに関する広報などで御紹介させていただきます。
- 会議に参加しなければならないのですか？
 - 会員がそろって出席しなければなりません。

健康長寿とちぎづくり推進県民会議の詳細や会員登録申込書のダウンロードはこちら
健康長寿とちぎWEB (URL: <http://www.kenko-choju.tochigi.jp/>)

送付先 健康長寿とちぎづくり推進県民会議事務局 宛て (FAX:028-623-3920)

様式1 健康長寿とちぎづくり推進県民会議 会員登録申込書

健康長寿とちぎづくり推進県民会議会長 栃木県知事様 年 月 日

企業・団体名	
代表者職氏名	
所在地	〒
ホームページURL	
社員等の人数	人
連絡先	担当者所属: 職氏名: 電話番号: FAX番号: Eメールアドレス: ※会員メールマガジン配信 要・不要
公表可否(※)	可・不可

※原則として、太線枠内と以下の取組宣言内容を「健康長寿とちぎWEB」など各種媒体に掲載させていただきます。掲載を希望しない場合は、「不可」に○をつけてください。
※メールアドレスは会員メールマガジン配信の他、高き連絡に使用させていただきます。

健康長寿とちぎづくり取組宣言

「誰に」「いつ」「どのくらいの頻度で」「何を」を具体的に御記入ください。

は

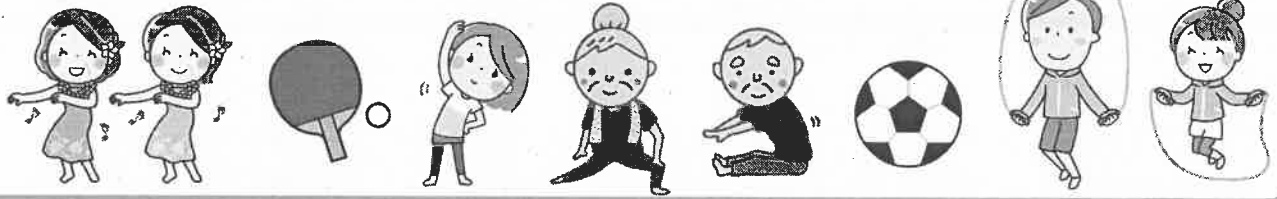
上記のことについて取り組めます!

御参加可能な重点プロジェクトすべてにチェックをつけてください。プロジェクトの詳細については、裏面又は健康長寿とちぎWEBを御覧ください。

- 身体を動かそうプロジェクト
- 食べて健康!プロジェクト
- 栃木県脳卒中啓発プロジェクト
- 人生100年フレイル予防プロジェクト

身体を動かそうプロジェクト ～楽しみながら仲間と一緒に続けよう！～

日常生活の中で身体を動かすよう心がけたり、職場や仲間同士で身体を動かす取組をすることにより、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目指すプロジェクトです。



食べて健康！プロジェクト ～だれでもおいしく、かんたんに！～

健康のために必要な食事内容や食習慣について考えたり、健康によい食事を意識して選択したり、そのための環境づくりを行うなど、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目指すプロジェクトです。

野菜摂取量の増加



食塩摂取量の減少



朝食の欠食をなくす



栃木県脳卒中啓発プロジェクト ～死亡率全国ワーストからの脱却を！～

生活習慣の改善等による発症予防や、初期症状を早期に見つけて、一刻も早く医療機関を受診することの大切さを参加団体それぞれが啓発し、広めていくプロジェクトです。



Face

顔の片側が下がりゆがむ



Arm

片腕に力が入らない



Speech

ろれつが回らない



Time

一刻も早く救急車を！

人生100年フレイル予防プロジェクト

「フレイル」とは、加齢に伴い心身の機能が低下した「虚弱」を意味する言葉で、「健康」と「要介護」の中間の状態をいいます。この「フレイル」の予防方法等について、ポスターやリーフレットを活用して広く県民に周知するプロジェクトです。

フレイル予防で健康長寿！

栄養



食事のバランス

口腔



お口の中のお手入れ

運動



体力の維持

社会参加



人とのつながり



栃木県作成ポスター・リーフレット

令和3年度病床機能報告の結果について

参考資料7

- 病床機能報告は、医療機関のそれぞれの病棟が担っている医療機能を把握し、その報告を基に、地域における医療機能の分化・連携を進めることを目的に、医療法第30条の13の規定に基づき実施されている制度です。
- 各医療機関は、その有する病床が主に担っている医療機能を自主的に選択し、病棟単位でその医療機能について毎年1回、都道府県に報告することを求められています。

【栃木県における病床機能報告の活用】

目指すべき医療提供体制の実現に向け、地域医療構想調整会議において各圏域の報告状況を共有し、次の取組の推進を図っています。

- 病床機能の「見える化」による、地域で不足している病床機能への転換の促進
- 各医療機関の役割分担、医療機関間の連携強化

令和3年度病床機能報告（県全体・速報値）

（単位：床）

区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	介移行	計
2021年	3,072	7,857	1,787	4,329	442		17,487
2025年	3,129	7,805	2,035	3,833	166	329	17,297
必要病床数 (2025年)	1,728	5,385	5,179	3,166			15,458

後発医薬品推進事業について

栃木県保健福祉部薬務課

1

薬機法違反事例について

令和3年2月の小林化工(株)に対する行政処分をはじめ、令和4年以降も後発医薬品メーカーを中心とした薬機法違反事例が全国で発生している。

各位

2022年9月2日

小林化工株式会社
代表取締役社長 黒崎 隆博

弊社に対する行政処分について

弊社は、本県付で石川県より「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号、以下「法」という）」に基づく行政処分（以下「本行政処分」という）を受けました。患者様とその他関係者及び関係関係者の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様、多大なるご心配とご迷惑をおかけしますこと、心よりお詫び申し上げます。

弊社は、本行政処分を直ぐ受け止め、法令遵守、是正措置の徹底、再発防止策を含めた改善計画の策定・実施を進め、皆様からの信頼回復に誠心誠意努めています。



共利薬品工業株式会社

各位

2022年3月28日

共利薬品工業株式会社
代表取締役社長 角田 礼昭

弊社に対する行政処分について

本日、弊社は「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下「薬機法」といいます。）」に基づき行政処分（以下「本行政処分」といいます。）の命令を下記のとおり受領しました。患者様とその他関係者及び関係関係者の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様、多大なるご心配とご迷惑をおかけし、心より深くお詫び申し上げます。

弊社は、本行政処分を直ぐ受け止め、法令遵守を徹底し、様々な品質の製品を提供することで、皆様からの信頼回復に誠心誠意努めています。

2

薬機法違反事例の概要

◆共和薬品工業(株)における行政処分事案(令和4年3月)

- 小林化工(株)に対する行政処分を受け、自主点検を実施した結果、医薬品製造所における製造工程における不備が発覚。
- 承認内容と異なる方法による医薬品の製造や、製造記録の偽造等がおこなわれていた。
- 23品目の自主回収を実施。なお、不備のあった品目への品質への影響は軽微であり、健康被害は報告されていない。

◆辰巳化学(株)における行政処分事案(令和4年9月)

- 令和4年1月、辰巳化学(株)から石川県に対して、承認書と異なる試験方法の実施や当該試験記録を偽造が確認されたことを報告。石川県の立入り調査の結果、不正の事実を確認した。
- しかし、承認書と異なる方法で試験、製造がおこなわれていたものの、成分分量が異なる医薬品を製造していたとまでは言えず、製品品質に重大な影響を及ぼすものとまでは認められないことから、回収は実施せず、今後、同様の違反が生じないような体制を構築するよう業務改善命令とした。

3

後発医薬品の製造実態

- 後発医薬品を1品目でも供給している企業は約190社。うち、100品目以上を供給している企業は30社。
- 医療用医薬品(先発品、後発品)を年間10億(個/本)以上、供給する後発医薬品企業は24社。
- 内用剤では、一般的に10億錠以上供給する企業が100品目以上の品目を有しており、中堅・大手の後発医薬品製造販売企業の場合が多い。
- 製造所では、同一の製造ラインにおいて、多品目・少量生産を行っているため、製造能力に余力がなく、ある企業が出荷停止に陥ると、その分を他メーカーが埋めることができずに連鎖的に限定出荷が発生するケースが多い。

4

後発医薬品の品質確保に関する取り組みについて

	対応方針	具体的対応
(1) 製造業 関係	A. 製造業者における管理の徹底 (直接の原因への対応)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年2月9日通知により原薬管理の徹底を指導 GMP省令改正により、安定性モニタリングの実施や記録の信頼性確保等を明記(令和3年8月施行) GMPの留意事項に係る業界自主ガイダンスの周知 GMP指摘事項をPMDAウェブサイトで公開 GMPの運用に関するQ&A(事例集)の見直し
	B. 製造業者における品質管理に係る 人員体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> 製造所への立入調査時に、製造規模に応じた品質管理体制が確保されているか確認 日業連による品質管理体制の考え方を周知
(2) 製造 販売業 関係	C. 製造業者及び製造販売業者における 品質に対する企業経営層の責任の明 確化	<ul style="list-style-type: none"> 改正薬機法により法令遵守体制(責任役員の設置及びその権限・責任の明確化等)の整備義務づけ 責任役員に対し、GMP調査等への同席による法令遵守状況の把握を指導
	D. 製造所に対する製造販売業者の 管理監督の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 業者間の委受託の適正化による製造販売業者の責任の明確化(GQP制度の運用改善)を実施
	E. 製造販売業者における製造業者等に 関する情報の公開	<ul style="list-style-type: none"> 企業ウェブサイトや医療機関向け資料等で公開
(3) 行政関係	F. 都道府県による立入検査の実施強化	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年2月9日通知により無通告立入検査の回数増加を依頼
	G. 都道府県の検査手法等の向上	<ul style="list-style-type: none"> 無通告立入検査マニュアルの作成・周知 各種研修や模擬査察などの教育機会の充実 PMDAとの合同立入検査回数の増加
	H. 行政による製品試験結果と連携した 調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> 「後発医薬品品質確保対策事業」等による製品試験結果を踏まえた立入検査を実施
	I. 行政処分の厳格化	<ul style="list-style-type: none"> 行政処分基準の改正

5

令和3年度に栃木県が実施した 後発医薬品に関するアンケート調査結果について

1 調査の目的

昨今の後発医薬品製造業者等における、相次ぐ薬機法違反事例に伴う後発医薬品の自主回収・欠品・出荷調整等により、医療機関で必要な医薬品が提供できない状況が続いている。

そこで、医療機関の対応状況や今後の県の施策を検討することを目的に調査を実施。

2 調査対象

一般社団法人栃木県病院薬剤師会 会員薬剤師 (95施設)

栃木県内の薬局 (943薬局)

3 調査期間

令和3(2021)年11月19日～令和3(2021)年12月24日

4 調査方法

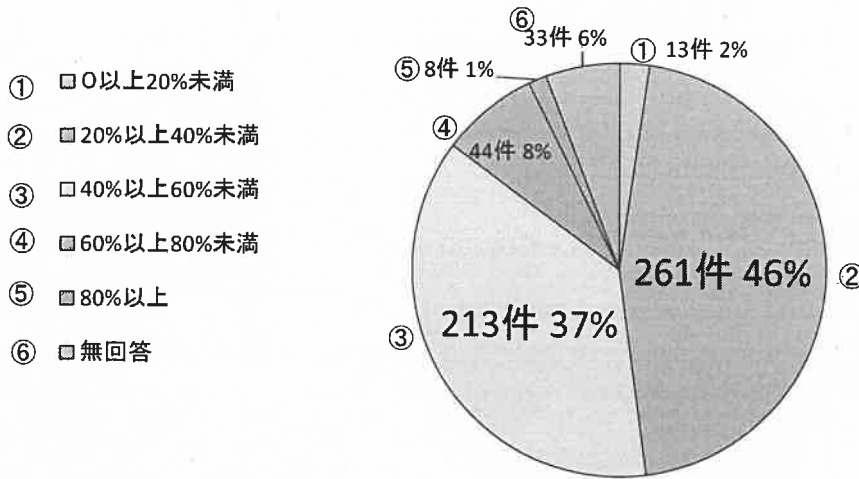
調査票により回答

5 回答

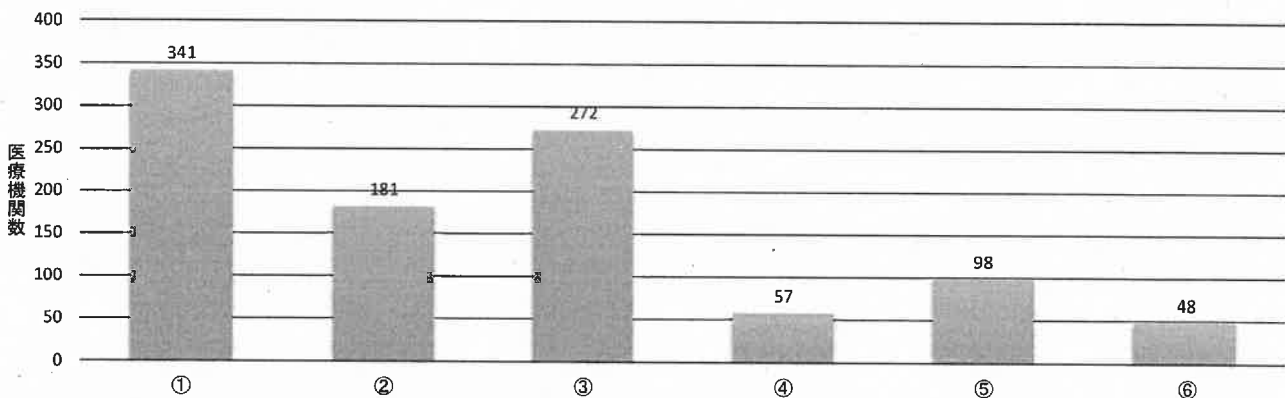
回収数572 (55.11%)

採用している医薬品のうち後発医薬品の採用状況 (剤形や規格違いは別品目として計上) (回答数: 572医療機関)

採用医薬品に占める後発医薬品の割合(医療機関数, %)

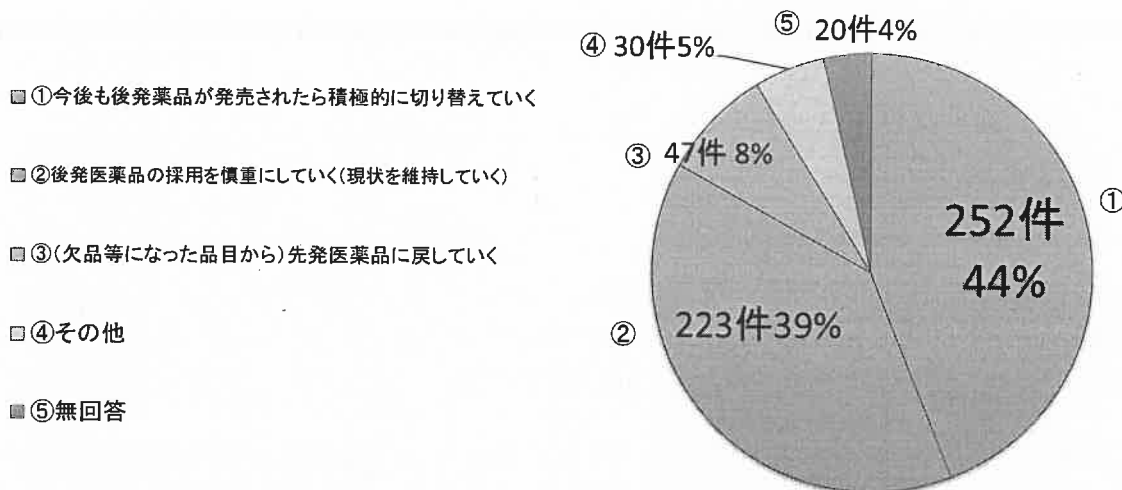


代替品等への変更に対して、患者からの苦情等を受けたことがあれば教えてください(複数回答可) (回答数997件/572医療機関)



- ① いつもの医薬品から変更することに不安を持たれた
- ② 代替品への変更には納得したが、負担金額が変わることに不満を訴えた
- ③ 後発医薬品に対する不信感を訴えた
- ④ 薬剤師に対する不信感を訴えられた
- ⑤ 特に苦情等は受けていない
- ⑥ その他

今後、後発医薬品の採用品目数についてどのようにお考えですか（回答数572医療機関）



考 察

- 採用している医薬品に占める後発医薬品の割合が60%以上である医療機関は52件(9.6%)と少なかった。後発医薬品を使用促進するために、まずは医療機関で多くの品目を採用してもらうことから推進していくべきであるが、後発医薬品の採用を慎重にしていくと回答する医療機関は223件(39%)もあり、昨今その後発医薬品製造業者等における相次ぐ薬機法違反事例により、後発医薬品の使用促進を阻害する要因となっていることが考察される。
- 代替品等への変更に対して、患者から特に苦情等を受けていないと回答する医療機関数は98件(17.1%)と少なく、医療関係者と患者との信頼関係やコミュニケーションに悪影響を及ぼしていることも考えられる。
- 入手困難となり対応に苦慮した後発医薬品には、新型コロナウイルス感染症患者への治療に使用する医薬品や、重症化に関連する基礎疾患に使用する医薬品が含まれており、特に感染拡大期に医療機関がコロナ患者への治療に影響があったものと考察される。
- 今回の調査結果には、行政に実施してほしい事業等も多数意見をいただいております。今後とも、後発医薬品の安心使用促進に向けた更なる取組を実施していく。

行政及び業界団体の情報公開

○厚生労働省

- ・ 安定供給体制等を指標とした情報提供項目に関する情報提供をホームページに公開

【URL】https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kouhatsu-iyaku/kigyuu/list.html

○ジェネリック製薬協会

- ・ 医療用医薬品の供給状況を情報提供をするため、製品の供給状況を検索できるツールをホームページに公開

【URL】<https://www.jga.gr.jp/medical/supply.html>

11

令和5年度の栃木県における取り組みについて

◆立入検査のさらなる強化

- ・ 無通告による立入検査
- ・ 立入調査時に責任役員に対して、法令遵守状況の把握を指導
- ・ 各種研修や模擬査察などによる査察員の資質向上

◆後発医薬品の検査

- ・ 後発医薬品製造業者及び医薬品卸売業者から後発医薬品を収去し検査機関にて試験を実施

◆県民への啓発

- ・ 後発医薬品の安心使用を促進するための啓発動画を活用した劇場広告やSNS等による啓発活動を実施

12

健康サポート薬局・認定薬局について

栃木県保健福祉部 薬務課薬事審査担当

1

健康サポート薬局の概要

健康サポート薬局



健康サポート薬局

- かかりつけ薬剤師・薬局の基本的な機能を有し、
- 地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局
- 都道府県知事等に届出を行い、薬局機能情報提供制度に基づき公表。

※平成28年10月から届出開始。栃木県では51薬局が届出（R4.10.31現在）

地域包括ケアシステムにおける地域住民の身近な健康の相談相手

※「積極的な支援」とは

- ① 医薬品や健康食品等の安全かつ適正な使用に関する助言
- ② 地域住民の身近な存在として健康の維持・増進に関する相談を幅広く受け付け、適切な専門職種や関係機関に紹介
- ③ 率先して地域住民の健康サポートを実施し、地域の薬局への情報発信、取組支援も実施

かかりつけ薬剤師・薬局の基本的機能

- ① 服薬情報の一元的な把握とそれに基づく薬学的管理・指導
- ② 24時間対応、在宅対応
- ③ かかりつけ医を始めとした医療機関等との連携強化



健康サポート機能

- ① 地域における連携体制の構築
- ② 薬剤師の資質確保
- ③ 薬局の設備
- ④ 薬局における表示
- ⑤ 要指導医薬品等の取扱い
- ⑥ 開局時間
- ⑦ 健康相談・健康サポート

2.

健康サポート薬局の取組例

出前講座

薬剤師「いまだ聞けないお薬の疑問」
看護師「認知症予防」
栄養士「減塩のコツ」等の
地域住民向け講座の実施。



ロコモ活動教室

ちょっとそこまで歩こう会

薬局に地域住民が集まり、看護師等も
同行しながらウォーキング等を実施。



受診勧奨により早期治療に つながった事例（皮疹）

【背景】

○ 塗り薬を求めて薬局を訪れた。

【健康サポート薬局における対応】

○ 症状を伺った結果、帯状疱疹
の可能性を考慮し、受診勧奨を
した。

【その後の経過】

○ その後、抗ウイルス薬の処方箋
を持参され、帯状疱疹であったこ
とを確認した。

健康フェア

お薬・栄養・介護相談会

薬剤師・管理栄養士がコラボレーショ
ン。病気や食生活に関する話題の提
供や相談会の実施。



健康通信

季節に合わせて健康や疾病
予防に関する情報を発信。



1日薬剤師体験

地域の子供たちが、薬の
作り方や薬剤師の仕事
など薬局の裏側を体験。



特定の機能を有する薬局の認定

令和3年8月施行

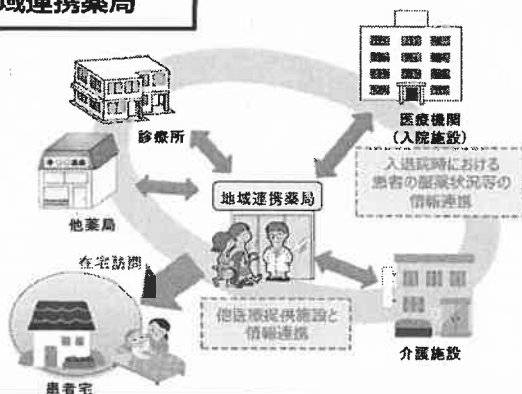
○ 薬剤師・薬局を取り巻く状況が変化する中、患者が自身に適した薬局を選択できるよう、以下の機能を有すると認められる薬局について、都道府県の認定により名称表示を可能とする。（都道府県知事の認定、1年ごとの更新）

- ・入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局（地域連携薬局）
- ・がん等の専門的な薬学管理に関係機関と連携して対応できる薬局（専門医療機関連携薬局）

患者のための薬局ビジョンの
「かかりつけ薬剤師・薬局機能」に対応

患者のための薬局ビジョンの
「高度薬学管理機能」に対応

地域連携薬局



専門医療機関連携薬局



【主な要件】

- ・関係機関との情報共有（入院時の持参薬情報の医療機関への提供、退院時カンファレンスへの参加等）
- ・夜間・休日の対応を含めた地域の調剤応需体制の構築・参画
- ・地域包括ケアに関する研修を受けた薬剤師の配置
- ・在宅医療への対応（麻薬調剤の対応等）

【主な要件】

- ・関係機関との情報共有（専門医療機関との治療方針等の共有、患者が利用する地域連携薬局等との服薬情報の共有等）
- ・学会認定等の専門性が高い薬剤師の配置

栃木県では2薬局が認定（R4.10.31現在）

栃木県では50薬局が認定（R4.10.31現在）

健康サポート薬局・認定薬局の探し方

- 栃木県ホームページ【健康サポート薬局の特設サイト】

https://www.pref.tochigi.lg.jp/e08/welfare/kusuri/kusuri/ninteyakkyoku_kenminmuke.html



- 栃木県ホームページ【認定薬局の特設サイト】

https://www.pref.tochigi.lg.jp/e08/welfare/kusuri/kusuri/ninteyakkyoku_kenminmuke.html



- とちぎ医療情報ネットから検索することもできます。

<https://www.qq.pref.tochigi.lg.jp/>



お問い合わせ
栃木県保健福祉部薬務課 薬事審査担当
028-623-3120 yakumu@pref.tochigi.lg.jp

薬局まるわかりムービー

令和3年度に栃木県や栃木県薬剤師会の協力の下、作成した6分程の啓発動画です。「健康サポート薬局」だけでなく、「認定薬局」や「かかりつけ薬剤師・薬局」の役割などについても、わかりやすく説明しています。



是非
ご視聴・ご活用
ください!



https://www.youtube.com/watch?v=NPOzj0t_PDM 6